

## 令和7年中岡山県の特殊詐欺被害まとめ

年間被害件数  
**345**件 合計年間被害額  
**約15億1,990万円**

手口 警察官をかたる  
ニセ警察詐欺 多発！

令和7年は、警察官をかたり、捜査名目や逮捕を免れる目的で金銭を要求する**ニセ警察詐欺**を多く認知しました。

警察官がビデオ通話で警察手帳を見せたり、取調べをしたりすることは**絶対にありません**。

この他、息子をかたるオレオレ詐欺も多数認知していますので、注意をしてください。



被害者 高齢者だけじゃない！  
**若い世代の被害** 急増

数年前までは、特殊詐欺被害者の約8割が65歳以上の高齢者でしたが、令和7年中の高齢者被害は6割以下まで低下し、一方で、**若い世代に被害が広がっています**。

特殊詐欺は**年齢に関係なく誰もが被害に遭う可能性がある**ということを認識し、「自分は大丈夫」と思わず、対策することが重要です。



きつかけ 携帯電話 SNS 増加

犯人からの最初の接触方法は、数年前までは約8割が固定電話への着信でしたが、令和7年中は固定電話への着信は約5割まで減少しています。一方で、**携帯電話への着信とSNSを通じた接触が増加**しています。



固定電話対策に加えて、携帯電話やSNSにも十分注意が必要です。

対策 国際電話の利用休止！  
セキュリティ対策アプリの導入！

犯人は**国際電話を悪用**して電話を掛けてくることが多いので、固定電話で国際電話を利用していない人は国際電話の**利用休止**を申し込みましょう。

携帯電話は、**セキュリティ対策アプリ**を導入しましょう。

